編集　富士川町役場内庶務課広報係
静岡県庵原郡富士川町
発行人　助役　中川国兵
電話　岩淵 3・120・127
印刷所　望月印刷所　電話 岩淵 304

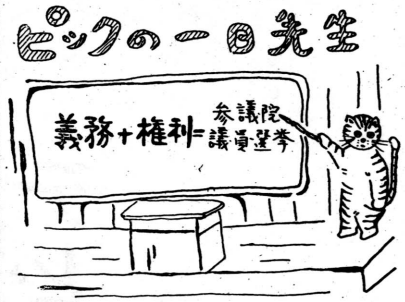
広報富士川

特集号

参議院議員選挙の投票

なんかばかばかしくて
めんどうだなどと
云うからよくならぬ

①衆議院とならんで、法律案、予算案の審議、条約の承認を行なう。
②衆議院が解散しているとき、緊急の必要があるときは参議院だけで国会の代りをすることができる。
③憲法改正の場合、衆議院が全員賛成しても参議院で三分の二以上の賛成がなければ国民投票にもち込み、改正することができない。



参議院は以上の権限をもつており、一番たいせつな使命は、衆議院が行き過ぎたり審議したりない場合にその行き過ぎをおさえたりより一層完全に、国民の意見を国会に反映させたりする点にある。

わが国の政治の方針を決める大切な機関、国会は、法律をつくり、そのほかいろいろ重要なことがらを決めるところであり、したがつて慎重な調査や討議などが必要である。

衆議院でこれでよしと決定した法律案や、そのほか大切なことがらを、もう一度じつくりと審議し、あやまりがないようにするためにこそ参議院はある。

それが、最近、参議院の姿はゆがんでいると批はんされているが、国民の無関心ということが、大きくひびいている点に注意せねばならない。

今までの選挙の投票率は衆議院の総選挙に比べると常に10%以上も低く、前回の第5回通常選挙では60%を下回つており、10人に4人は国民の権利・義務を捨てたことになる。

参議院選挙はボス任せなどといわれ、よい人がだんだん出なくなり、それに加えて国民の冷淡さが、自然に議員の良識を傷つけ、無責任を一層のばしてしまうという結果ともなりかねない。

わが町の前回投票率は74%で、地方選挙投票率と比べてはまだ低いが、国政に参加しようという熱意は高く、自分たちの生活に結ばれる大切なものという意識は強い。

渕

中之郷　佐野

投票したいが、投票所には立会人や係員が大ぜいいて、はずかしいからいや。という声が聞かれる。女の方や、はじめて選挙権を使う若い方に多いようだ。

私は何度も投票した経験をもつ満三十一才の男子だが、よくわかるし、こんどの投票の場合でも、かりにたまたま人の流れがばたりとだえたようなとき、一人で投票所へ入つたとすると、場内の人たちに一斉に見られることは覚悟せねばならぬし、やはりすくむ思いを感じするだろう。

私は、こんな思いを避けるために、なるべく近所の人たちと連立つて行く。男として卑怯であるなどと古くさい考えは私には無い。これも、投票しやすい状態に自分をもつていこうとする工夫であると思つている。

一人で行くことにしたことはないが、私のようなタイプ、すくなくとも今私が云つたことを実感する方たちには連れ立つて行くことをおすすめしたい。

とうままして投票する意味はということも、選挙のあるたびに自分に質問したが、今では私には、選挙人としての権利と義務を、私なりに理解できるようになつている。

投票した後の爽快な気分はいいものだ。私にも過去に、疑問から棄権したことがあるが、いまだにそのときの味の悪さが舌に残つている。まづ投票することとお知らせしたい。

ある会話

選挙公報は二十五日ごろ配付予定

この人がよいと、選ぶためには、その人の政見、人柄などを知る必要がある。

各、立候補者の履歴、考え方、党派別、その他参考となる事項が記されているのが選挙公報である。

各世帯に配布されるのは二十四日から二十五日の予定である。選管では、「投票の日に備えて、よくお読みになるよう」希望している。

酒は飲め飲め自分の金で

いつしよに歌おう

選挙の歌

来る十五日朝七時十五分番組より内閣までの毎朝、作詞　中内節、作曲　服部正、歌　曽根史郎の公明選挙の歌をレコードで放送する。歌詞は次のとおり。

この一票に夢かけて
（あした）
一、朝　元気に胸張つて
生きるよろこび
（うた）
謳うよな
しあわせの村
つくろうよ
この一票に夢かけて

（ゆう）
二、夕べ明るい窓々に
楽しい笑いの声がする
しあわせの街
つくろうよ
この一票にかけて

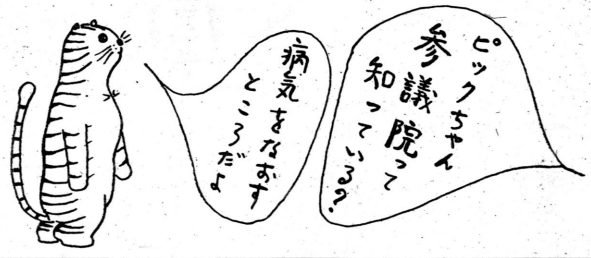
三、清いこころの投票で
公明選挙を
（と）
なし遂げて
（につぽん）
日本の国
興そうよ
この一票にかけて

衆・参院の比較

※任期
（衆）四年、解散ある
（参）六年、解散なし

※被選挙権年令、及び議員定数
（衆）満二十五才以上
三年ごとに半数づつ改選
（参）満三〇才以上

ほんとかな



分をより永続的な安定したものとし、なお衆議院が解散によりなくなつた場合で緊急の要があるときは国会の役割を果たさせようとするためである。

※選出
（衆）三名ないし五名を定員とする、いわゆる中選挙区制によつて選出。
二五〇人
これは差違な比較的小数の議員による有効な審議を期するためである。

（参）(イ)都道府県単位の地方選出議員の選出。
(ロ)全国一単位の全国選出議員の選出。

これは、このような特色ある制度をとることによつて、地盤が一地方に限られる名望家でなく、広く知られる文化人、学識経験者、職能団体の支持する人物などが選出される道を用意したといえる。

前回参院選投票率

（昭和三十四年）

富士川町	七四・〇七%	
蒲原町	六五・四九%	
由比町	七四・四五%	
庵原郡	七二・四〇%	
静岡県	六七・三〇%	
全国	五八・七四%	

掲示場わが町では六ケ所

選挙法が改正になり、一投票区に一カ所、公営のポスター掲示場がつくられたこれは地方区の選挙に限り、新町の渡辺竹蔵氏宅前駅前のバス停留所横、図書館前、木島作業所前、松野支所前、秀村病院四辻角と計六カ所に配置された。

掲示板の内、一区画が一候者のポスター貼付場所と指定されている。

選挙管理委員会では、ここに貼られたポスターが破かれたり、いたずら書きされぬよう、一般の協力を要望している。

選挙が近づく

第一、第二小鼓笛隊パレード出動

「公明選挙」「私は棄権しない」運動に、かわいい花がそえられることになった。

これは町選挙管理委員会が町教育委員会に要請した結果、実現の運びとなったもので、教委会、第一、第二小校長の「社会科の勉強として実施する意味があり病院のコースを予定している」という意見の一致による。

第一小学校は十六日土曜日（雨天の場合は十八日）に鼓笛隊を出動。

コース予定は、小学校―駅前―国道に沿って―図書館―坂下―上町―相生町。

第二小学校は二十三日土曜日に実施。小学校―秀村病院のコースを予定している。

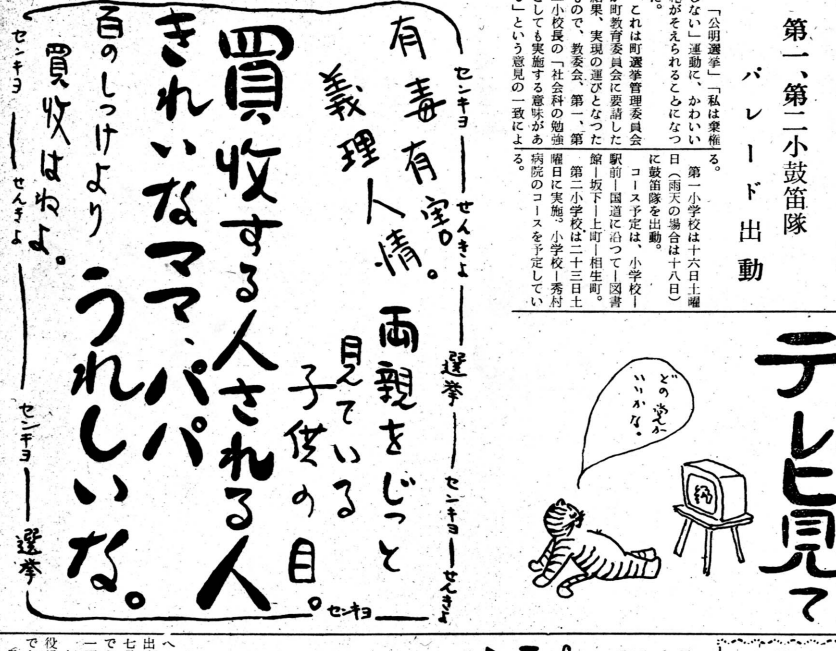
選管では、一般の方々の盛大な歓送迎によって、このかわいい鼓笛隊の労がねぎらわれるよう、期待している。

補充選挙人名簿の登録申請

6月18日までに

○昭和16年12月22日生れ―生れまでの人の人～昭和17年6月12日　○満二十才以上の人で、

テレビ見て



新聞読んで

「国民総投票でよりよい政治を」

富士川町選挙管理委員長　芦沢忠二

地方区の定員七十六名（うち静岡県地方区二名）ですが、第一に、有権者全国区五十一名計百二十七の議席をめぐる第六回目の参議院議員の通常選挙が七日の公示でスタートし月末まで選挙戦が行なわれます。

選挙というと、いつも逆反がつきもの です。

国民の幸福は正しく明るい政治によってつくられますが、そのためにはどうしても公明選挙が行なわなければなりません

公明選挙を行うには、違反をなくすことも大切ですが、第一に、有権者の皆さんが自分の問題なのだという考え方の上にたって、国民総投票参加運動に、ひとしお色どりが加わることを期待します。

われわれの代表者である参議院議員としてどういう人が適任者であるか充分研究して、来る七月一日にはみんなとそろって自信のある一票を行使していただくようお願いします。

かとあやぶまれています。町内有権者の皆さんが自分の問題なのだという考え方の上にたって、国民総投票参加運動に、ひとしお色どりが加わることを期待します。

われわれの代表者である参議院議員としてどういう人が適任者であるか充分研究して、来る七月一日にはみんなとそろって自信のある一票を行使していただくようお願いします。

違反をなくすことも大切

昭和36年6月18日転入の人～昭和37年3月11日転入までの人

町選管では、右のどちらかに該当する人は6月18日までに、役場庶務課（電話一二七番）又は松野支所に補充名簿の登録を申請するよう呼びかけている。

この他の方々は昨年九月十五日現在調製、十二月二十日確定の基本選挙人名簿に登録されていることとなっている。

なお18日までの間、基本選挙人名簿を閲覧することができる。

不在者投票

やむをえない用務で町外への旅行、出張、又は病気出産のための入院などで、一票を生かす方法。

気軽に（電話一二七番）役場へ行って不在者投票ができる。

役場内にある選挙管理委員会では、すでに七日より

この事務をとっており、今月末までの間、朝八時三十分より午後五時まで（土曜日曜も休まない）いつでもできない方が、その貴重なつどうのいいときに投票できる。

係員は、一目でわかるように腕章をつけていて、しんせつ、ていねいな感度で受付けている。

「重苦しく考えないで、気軽に来て、選挙人の権利義務である一票行使を果していただきたいと思います

又、問合せも、いつでもけっこうですから、電話なり、いらっしゃるなりしていただけは、くわしくお答えいたします」と語っていた。

また投票の秘密は絶対守られる。

ラジオ聞き

有権者概数

第一投票所　木島作業所
木島、小山、室野　四七六人

第二投票所　町立図書館
相生町、上町、舟山町
坂下、旭町　一、九六二人

第三投票所さくら台幼稚園
堺町、川坂、新町、新町四十九、宮町、小池鍵穴　一、七六五人

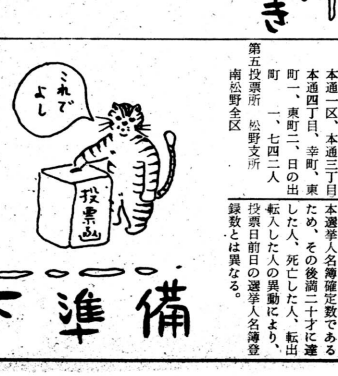
第四投票所　本通公会堂
本通一区、本通三丁目
本通四丁目、幸町、東町一、東町二、日の出町　一、七四二人

第五投票所　松野支所
南松野全区　一、三六〇人

第六投票所　北松野公民館
北松野全区　一、一七二人

計　八、四七七人

註　昭和三十六年九月十五日現在調整、昭和三十六年十二月二十日確定による基本選挙人名簿確定数であるため、その後満二十才に達した人、死亡した人、転出転入した人の異動により、投票日前日の選挙人名簿登録数とは異なる。

そいっはむりだ

一票入れる準備下